

ぐるっと
250キロ

CAPワークショップ

新 穂

7月16日(金)、17日(土)、新穂中学校の2年生33人を対象に「CAPワークショップ」が行われました。CAP(キヤップ)とは、「子どもへの」・「暴力」・「防止」の意味の英語の頭文字です。

生徒たちは、パワーあふれる3人のCAP講師の話術や劇に引き込まれながら、多くの意見を自由に述べ合い、自分を大切に、人を大切にする心を学びました。

県教委の「いじめ防止プログラム」にも取り上げられている「CAPプログラム」。島内で行われているのは、新穂中学校一校だけだそうです。



◀好評だった寸劇

ぐるっと
250キロ

芸能の里フェスティバル(野浦)

両 津

7月25日(日)、野浦で行われた「芸能の里フェスティバル」には、約500人もの人々が集まりました。地元でとれたサザエのつぼ焼、イカ焼き、無農薬のおにぎりを食べながら、佐渡の伝統芸能を満喫した一日となりました。今年で5年目になったこのフェスティバルは、昔から芸能が盛んだった野浦で、“観て、食べて、楽しむ”機会をつくろうと始められたものです。地元の各グループによる文弥人形、佐渡民謡、春駒が披露され、今回は羽茂村山の「鬼舞つぶろさし」も特別出演しました。



▲大膳坊と阿新丸「船出の場」



▲太平記「ほまれの仇討、檀風の段」



▲地元小学生による「春駒」

